

令和5年度

(対象期間: 令和5年 5月～令和6年4月)

環境経営レポート

作成日: 令和 6 年 7 月 25 日

株式会社 福伸メディカル

環境経営方針

株式会社福伸メディカルは、事業活動が地球環境、地域環境と深く関連していることを認識し、「未来へ残そう きれいな河川」をモットーに、全社員がそれぞれの持ち場において、環境保全に幅広く積極的に取り組むことを推進する。

未来へ残そう きれいな河川

1. 当社は、その事業活動の環境に与える影響を的確にとらえ、環境に関連する法規制、公的機関との同意事項、業界の行動規範を明確にし、これを遵守する。
2. 技術的・経済的に可能な範囲で、環境目標及び環境活動計画を定め、汚染の予防活動を推進する。
3. 当社の環境に関する活動は、以下の項目について重点的に取り組む。
 - (1) 二酸化炭素排出量の削減(車両燃料、電気の使用量削減)
 - (2) 廃棄物排出量の削減(分別の推進、排出量の減量)
 - (3) 水使用量の削減
 - (4) グリーン購入の推進
 - (5) 受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮(燃費の向上)
4. 代表者による評価と見直しを実施し、環境経営システムの継続的改善に努める。
5. 環境教育を実施し、全社員の環境方針の理解と環境に関する意識向上を図る。

この環境方針は社内外に公表する

作成日：平成24年8月1日

改訂日：平成28年10月1日

株式会社 福伸メディカル

代表取締役 渡邊充陽

1. 組織の概要

(1)事業所名 代表者氏名	株式会社 福伸メディカル 代表取締役 渡邊充陽
(2)所在地	本 社 〒816-0852 福岡県春日市一の谷5丁目2番地2号 北九州支店 〒806-0022 福岡県北九州市八幡西区藤田4丁目3番1号 駐車場 〒821-0012 福岡県嘉麻市上山田1096番地5
(3)環境管理責任者氏名 及び連絡先	課長 小宮尚子 TEL:092-915-7215 FAX:092-915-7216
(4)事業の内容	・産業廃棄物・特別管理産業廃棄物収集運搬業務(医療系) ・一般廃棄物(北九州市)収集運搬業務
(5)事業の規模	・法人設立年月日:平成12年 6月 1日 ・資本金 :10百万円 ・売上高 :387百万円 (令和5年度) ・従業員数 :10名 ・事業所延床面積:371.04㎡ (本社267.53㎡+支店103.51㎡) ・車両台数 :13台 (本社:3台、嘉麻駐車場:10台) ・積み替え保管施設 面積:5.2㎡ 種類:感染性産業廃棄物 保管上限:7m3
(6)実施体制図	<pre> graph TD A[代表取締役 渡邊 充陽] --> B[環境管理責任者 小宮 尚子] B --> C[事務部門 部門長:小宮 尚子] B --> D[作業部門 部門長:小宮 尚子] </pre>

2. エコアクション21認証・登録範囲

登録組織名	:株式会社 福伸メディカル
対象サイト	:〒816-0852 福岡県春日市一の谷5丁目2番地2号 (本社) :〒806-0022 福岡県北九州市八幡西区藤田4丁目3番1号 (支店)
活 動	:産業廃棄物・特別管理産業廃棄物収集運搬業務(医療系) :一般廃棄物(北九州市)収集運搬業務

3. 許可の内容

種類	発行者	許可番号	許可期限	産業廃棄物の種類
産業廃棄物 収集運搬業	福岡県	04000071230	令和6年8月8日～ 令和13年8月7日	廃プラスチック類、金属くず、ガラス陶磁器くず、燃え殻、汚泥、 廃油、廃酸、廃アルカリ、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残 渣、ゴムくず、がれき類、ばいじん
	佐賀県	04103071230	令和6年1月21日 ～ 令和11年1月20日	廃プラスチック類、金属くず、ガラス陶磁器くず、燃え殻、汚泥、 廃油、廃酸、廃アルカリ、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残 渣、ゴムくず、がれき類、ばいじん
特別管理 産業廃棄物 収集運搬業	福岡県	04060071230	令和6年8月8日～ 令和13年8月7日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、鉱さい、ばいじん、 感染性廃棄物、廃石綿等、（なお、感染性廃棄物のみ積替え、 保管を含む）
	佐賀県	04153071230	令和6年1月21日 ～ 令和11年1月20日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、鉱さい、ばいじん、 感染性廃棄物、廃石綿等
一般廃棄物 収集運搬業	北九州市	第112号	令和6年7月17日 ～ 令和8年7月16日	事業系一般廃棄物

4. 施設の状況

4.1 車 輦

種 類	仕 様	台 数	備 考
収集・運搬 車輛	塵芥車	2	
	保冷車	10	
	キャブオーバー	0	
	ダンプ	1	
	合 計	13	

4.2 積み替え保管施設

保管量	保管品目	備考
5.2m ³	感染性廃棄物	7m ³

5. 処理実績（令和5年度）

受託した産業廃棄物の処理量

感染性廃棄物・・・1,971トン

非感染性廃棄物・・・344トン

受託した事業系一般廃棄物の処理量
403トン

6. 処理料金

個別契約により設定

7. 環境経営目標

環境目標	単位	4年度 (基準年:実績)	5年度 目標値	中期計画		
				6年度	7年度	8年度
二酸化炭素排出量 の削減	kg-CO ₂	136,987	136,850 基準年比 0.1%削減	136,713 基準年比 0.2%削減	136,576 基準年比 0.3%削減	136,439 基準年比 0.4%削減
電気使用量	kWh	9,565	9,555	9,546	9,536	9,527
軽油使用量	L	51,320	51,269	51,217	51,166	51,115
一般廃棄物の削減	kg	291	290.7 基準年比 0.1%削減	290.4 基準年比 0.2%削減	290.1 基準年比 0.3%削減	289.8 基準年比 0.4%削減
水使用量の削減	m ³	17	16.98 基準年比 0.1%削減	16.97 基準年比 0.2%削減	16.95 基準年比 0.3%削減	16.93 基準年比 0.4%削減
受託した産業廃棄物の 収集運搬における 環境配慮(燃費の向上)	km/L	6.70	基準年比 0.1%向上 6.71	基準年比 0.2%向上 6.71	基準年比 0.3%向上 6.72	基準年比 0.3%向上 6.73

【二酸化炭素排出係数】①電気:2020年度九州電力調整後排出係数0.479(kgCO₂/kWh)を使用した

8. 環境経営計画

(1) 二酸化炭素排出量の削減

取組項目	活動項目
電気使用量の削減	・空調温度の適正化(冷房28℃、暖房20℃)
	・消灯の励行
	・OA機器の電源をこまめに切る
	・コピー機使用後のリセット
軽油使用量の削減	・アイドリングストップ
	・エコドライブの推進
	・車輛点検整備の励行
	・作業時間、待機時間、走行距離の短縮化

(2) 一般廃棄物の削減

取組項目	活動項目
一般廃棄物排出量の削減	・両面印刷、両面コピーの徹底
	・詰め替え可能な製品の購入
	・紙くずのリサイクル化
	・ゴミの減容化

(3) 水使用量の削減

取組項目	活動項目
水使用量の削減	・節水シールの貼り付け
	・社用車洗車時の節水

(4) 受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮

取組項目	活動項目
燃費の向上	・アイドリングストップ
	・エコドライブの推進
	・車輛点検整備の励行

9. 環境経営目標実績及び経営計画の取組結果と評価

9. 1 環境経営目標実績

環境目標	単位	令和5年度 (目標)	令和5年度 (実績)	目標達成 の判定
二酸化炭素排出量 の削減	kg-CO ₂	136,850	129,147	○
電気使用量	kWh	9,555	9,472	○
軽油使用量	L	51,269	48,313	○
一般廃棄物の削減	kg	290.7	291.0	△
水使用量の削減	m ³	16.98	17.00	△
受託した産業廃棄物の 収集運搬燃費の向上	km/L	6.71	6.50	△

①電気使用量の排出係数は、2020年度の九州電力調整後排出係数0.479(kg-CO₂/kWh)を使用した

②目標達成の判定の判例は、○は達成、×は未達成

9. 2 環境経営計画の取組結果と評価

取組項目		活動計画の内容	取組結果	評価と課題
二酸化炭素排出量削減	電気使用量の削減	空調温度の適正化(冷房28℃、暖房20℃)	○	空調温度が守れなかった。夏場の猛暑が影響したと思う。
		消灯の励行	○	
		OA機器の電源をこまめに切る	○	
		コピー機使用後のリセット	○	
	燃料油使用量の削減 (軽油、ガソリン)	アイドリングストップ	○	
		エコドライブの推進	△	
		車両点検整備の励行	○	
		作業時間、待機時間、走行距離の短縮化	○	
一般廃棄物の削減	両面印刷、両面コピーの徹底	○	紙のリサイクル、両面コピーの徹底に取り組みゴミの量が減少できた。	
	詰め替え可能な製品の購入	○		
	段ボール・缶・ビン・ペットボトルのリサイクル化	○		
	ゴミの減容化	○		
水使用量の削減	節水シールの貼り付け	○	こまめな節水に努める。	
	社用車洗車時の節水	△		
受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮(燃費向上)	アイドリングストップ	○	社員一同がエコドライブを取組んでいるが仕事量増加のため目標を達成することが出来なかった。	
	エコドライブの推進	△		
	車両点検整備の励行	○		
	低燃費車に順次更新していく	○		

10. 次年度(令和6年度)の取組内容

(1) 二酸化炭素排出量の削減

取組項目	活動項目
電気使用量の削減	・空調温度の適正化(冷房28℃、暖房20℃)
	・消灯の励行
	・OA機器の電源をこまめに切る
	・コピー機使用後のリセット
軽油使用量の削減	・アイドリングストップ
	・エコドライブの推進
	・車両点検整備の励行
	・作業時間、待機時間、走行距離の短縮化

(2) 一般廃棄物排出量の削減

取組項目	活動項目
一般廃棄物排出量の削減	・両面印刷、両面コピーの徹底
	・詰め替え可能な製品の購入
	・紙くずのリサイクル化
	・ゴミの減容化

(3) 水使用量の削減

取組項目	活動項目
水使用量の削減	・節水シールの貼り付け
	・社用車洗車時の節水

(4) 受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮

取組項目	活動項目
燃費の向上	・アイドリングストップ
	・エコドライブの推進
	・車両点検整備の励行

11. 環境関連法規等の遵守状況及び評価結果並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される環境関連法規（廃棄物処理法、資源リサイクル法、家電リサイクル法、労働安全衛生法、消防法、道路交通法、道路運送車両法、フロン排出抑制法等）の遵守状況を確認した結果、環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局より違反等の指摘ありません。

12. 代表者による全体評価と見直し・指示の結果

1. 評価

- ①エコアクション21に取り組み環境意識は高くなった。
- ②ドライバーは事故なく安全運転に努めた。
- ③3S（整理、整頓、掃除）活動に取り組み、意識を持って仕事に励んだ。
- ④朝礼、終礼でのミーティングでは、必要な情報の共有が図られた。
- ⑤飲酒運転は絶対しないようにした。

2. 見直し・指示

- ①今後も継続してエコ活動に取り組む。
- ②事故を絶対に起こさないように細心の注意を払う。
- ③3S（整理、整頓、清掃）活動は継続して行う。
- ④報告、連絡、相談は、徹底する。
- ⑤各自、健康管理に注意する。
- ⑥低燃費車に順次更新していく。